



カノラータ・オーケストラ

第26回定期演奏会



カノラータ・オーケストラ 常任指揮者
指揮 鈴木竜哉



ヴァイオリン

西谷国登

(C) 撮影・アーニースタジオ 井村重人

CANORATA ORCHESTRA

音楽でつづるブラームスの夏の思い出

2024.8.4 日

13:30開場 14:00開演

岡谷市文化会館カノラホール 大ホール

PROGRAM

J. ブラームス:

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.77

Brahms: ViolinKonzert D-dur, Op.77

交響曲第2番 ニ長調 Op.73

Brahms: Sinfonie Nr.2 D-dur, Op.73

全席自由1,000円 小中高生無料 ※未就学児入場不可

チケット発売開始▶2024年5月19日(日)

◇ チケット取扱い

カノラホール TEL0266-24-1300

カノラホールオンラインチケット

各プレイガイド



オンラインチケット

主催:カノラータ・オーケストラ、カノラホール(公益財団法人おかや文化振興事業団)

後援:岡谷市、岡谷市教育委員会、おかや音楽協会、下諏訪町教育委員会、諏訪市教育委員会

茅野市教育委員会、富士見町教育委員会、原村教育委員会、辰野町教育委員会

伊那市教育委員会、駒ヶ根市教育委員会、塩尻市教育委員会、松本市教育委員会

▶お問合せ

カノラータ・オーケストラ事務局(カノラホール内)

TEL0266-24-1300 〒394-0029長野県岡谷市幸町8番1号



カノラータ・オーケストラの今夏の定期演奏会では、ブラームスが夏の避暑地で作曲した魅惑的な2曲をお贈りする。作曲者の幸福な気分と彼が目にした大自然の風景を追体験するようなプログラムだ。

前半の《ヴァイオリン協奏曲》は、美しいメロディで彩られた珠玉の逸品。独奏とオーケストラが対等に渡り歩きながら音楽を築いていく様に圧倒されるであろう。当団常任指揮者・鈴木竜哉の盟友、西谷国登との共演も楽しみである。後半の《交響曲第2番》は、ブラームスの一連の作品の中で最も明るく、開放的な気分の作品である。仏頂面のブラームスがほほえむ瞬間をとくにご覧あれ。

ブラームスの幸せな夏の思い出が刻印された音楽をたっぷりとお楽しみいただきたい。

◇ 鈴木竜哉 [指揮]

SUZUKI Tatsuya, conductor

1982年神奈川県横浜市生まれ。2001年東京音楽大学付属高等学校トランペット専攻を卒業し、東京藝術大学音楽学部指揮科に入学。2004年安宅賞を受賞し、2005年3月同大学を首席で卒業。6月には同大学主催の新卒業生紹介演奏会において藝大フィルハーモニア管弦楽団を指揮、好評を博す。

指揮を佐藤功太郎、汐澤安彦の両氏に、トランペットを林昭世氏に、ピアノを北川暁子、井田康子、渡辺真知子、西澤はな子の各氏に師事。これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団を指揮するほか、ピアニストの小川典子氏、オルガニストの三浦はつみ氏をはじめとする、多くの演奏家と共演。幅広いレパートリーと「奇を衒うことのない、真摯な音楽づくり」は、現在でも高い評価を受けている。

2013年から2019年にかけては、一宮市消防音楽隊常任指揮者として音楽隊の向上に寄与したのはもちろんのこと、周辺地域への音楽文化発展の中心的役割を担うなど、手腕を発揮した。

オペラの分野においては、これまでに新国立劇場「魔笛」、二期会「魔笛」、びわ湖ホール・神奈川県民ホール共同制作「ばらの騎士」、日生劇場「魔笛」、日本オペラ団体連盟人材育成公演「魔笛」、調布市民オペラ「ラ・ボエーム」、大田区民オペラ「ノルマ」、シモン・ポッカネグラ、松本市民オペラ「ラ・トラヴィアータ」、魔笛、川崎市民オペラ「フィガロの結婚」、「こうもり」などの副指揮者、合唱指揮者を務める。

また、アマチュア団体に対してもこれまでに数多くのオーケストラ、吹奏楽団、合唱団を指揮するほか、映画やドラマにおける俳優への指導を行うなど、「クラシック音楽の裾野を広げる」べく、各方面において積極的に活動している。

現在、洗足学園音楽大学非常勤講師。

カノラータ・オーケストラにおいては、2005年に初共演。2012年より常任指揮者を務めている。

◇ 西谷国登 [ヴァイオリン]

NISHITANI Kunito, violin

1983年2月5日、東京生まれ・ニューヨーク大学大学院修了(M.M. 特別奨学金含む) ポートランド州立大学卒業(B.M. 4年連続奨学金授与)。大学入学時より大学オーケストラの首席コンサートマスターを務め、2006年7月、07年6月、09年5月に米国各地にてリサイタルを開催。卒業後、ニューヨーク大学非常勤講師、ポートランド州立大学非常勤講師、ローズ市音楽学院講師を歴任。

2010年、日本に帰国。2012年9月、日本帰国後初リサイタルを開催。その後、2014年5月より16年5月、18年5月、22年7月、23年9月と浜離宮朝日ホールにてリサイタルを開催。24年11月23日(土)には、3年連続となる浜離宮朝日ホールにてコンチェルトリサイタルを開催予定。6枚のCDアルバムを(株)エス・ツウよりリリース。日米の様々なオーケストラと多数共演。最近では、2023年9月、弦楽専門誌「サラサーテ」2023年10月号にて表紙・巻頭掲載・Artist Close up に抜擢掲載。様々なメディアで度々取り上げられている。

これ迄にソリストとして、メンデルスゾーン、チャイコフスキー、グラズノフ、ブルッフ、同作曲家スコットランド幻想曲、ラロのスペイン交響曲、ハチャトゥリアン、サン＝サーンス等のヴァイオリン協奏曲を日米のオーケストラと共演。

また、国内外のコンクールより優秀指導者賞を多数受賞するなど、情熱的で的確な後進の指導には定評があり、多くの入賞結果を残している。

故田中千香士(元東京芸大名誉教授)、キャロル・シンデル(Y. ハイフェッツ愛弟子)、マーティン・ビーバー(コルバーン音楽院教授)の各氏に師事。

現在、ソリストとして日米各地で公演や公開レッスンを開催。クニト Int'l ストリングスクール(KISS) 教室主宰。石神井 Int'l オーケストラ音楽監督。クニト Int'l ユースオーケストラ音楽監督。国内外主要コンクールにて審査員。池袋コミュニティカレッジ講師。読売・日本テレビ文化センター(恵比寿)講師。

著書『ヴァイオリン自由自在』(春秋社)『国登ヴァイオリン教本 op.1-4(全4巻)』(サーベル社)他。公式サイト <https://nkunito.com>

◇ カノラータ・オーケストラ

CANORATA Orchestra

2002年にカノラホールの育成事業の一環として創設されたアマチュア・オーケストラである。カノラホールを拠点に、岡谷市をはじめ諏訪、松本、伊那の各地域から団員が集まり、練習に励んでいる。主な活動は、年2回の「定期演奏会」や、未就学児も入場できる「ファミリーコンサート」をカノラホールで開催するほか、岡谷市内の公共施設におけるロビーコンサートへの出演など、地域に根差した活動を展開している。

2012年から鈴木竜哉を常任指揮者に迎え、2022年には創立20周年を記念してブルックナーの《交響曲第5番》を演奏して好評を博した。

◆チケットのお求めは下記まで

◇ カノラホール Tel. 0266-24-1300

◇ カノラホールオンラインチケット

<https://www.cnplayguide.com/canora/> オンラインチケット QRコード



■プレイガイド

・笠原書店[本店] 0266-23-5070

・シマダヤ楽器店(茅野市) 0266-72-2872

・平安堂塩尻店 0263-54-3211

・平安堂諏訪店 0266-53-4545

・興文堂平田店(松本市) 0263-58-0323

・平安堂伊那店 0265-96-7755

◆団員募集

いっしょに演奏しませんか? まずは練習見学から!

お気軽に事務局までお問合せください。

◆交通のご案内

・JR中央本線「岡谷駅」から徒歩20分

・お車の場合、長野自動車道「岡谷インター」から約10分

◆お問合せ

カノラータ・オーケストラ事務局(カノラホール内)

〒394-0029 長野県岡谷市幸町8番1号 Tel.0266-24-1300 <http://canorata.net/>

